



# 吉原



舞鶴市立吉原小学校  
学校だより  
1学期末号  
令和5年7月20日

## 自分で見つけ、継続する

7月に入り、全国各地で線状降水帯の停滞による大雨の影響で、河川の氾濫や土砂崩れなどのニュースが毎日のように流れてきます。被害に遭われた地域の皆様方へのお見舞いと、早い復興を心よりお祈りいたします。

6月末からの水泳学習では昨年よりもたくさん泳げるようになった児童が多くいました。泳力テストでは、友達の応援を背に自分の持つ力を精一杯発揮し泳いでいる姿が印象的でした。そして、また、本日無事に1学期の学習を終えることができました。幸いなことに、計画していた行事は、すべて予定どおり実施でき、その取組を通して新たな人とつながり、学びを深めることができました。



GIGAスクール構想の進む中、タブレットを活用した学習もすっかり定着し、高学年では、自分の学びや気づきを入力したり、発表の資料づくりをしたりして、自分のノートに書くように活用している姿があります。学年により活用方法に違いがありますが、主体的に学ぶ児童の育成の糧になればと思っています。今まで以上に科学技術の進化とともにVUCA「ブーカ(将来の予測が困難な状態と言われる)」時代を生きていく児童たちには、デジタルとアナログの両方を使いこなし、創意工夫をしてあきらめずに挑戦する強い心と、思いやりがあり心豊かな人間性を育ててほしいと考えています。

後になりましたが、地域の皆様には、日頃より吉原小学校教育活動を支えるため、ご協力いただきありがとうございます。登下校中の見守りや声かけが子どもたちの安全や安心につながっていることに深く感謝申し上げます。今後もお世話になりますが、どうぞよろしく願いいたします。

明日からは、子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。40日間の夏休みだからこそできることを一人一人が計画し、挑戦してほしいと思います。「毎日本を読む」「自主学習に取り組む」「家のお手伝いをする」など、自分にできることを見つけ、最後まであきらめずにやりきる経験が自信となり、2学期のスタートを生き生きとしたものにしてもらえることと思います。1学期の成長と夏休みの挑戦が2学期につながりますよう、ご家庭での声かけをお願いいたします。始業式の日には、31名全員が笑顔で登校してくることを願っています。

今後とも本校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます



校長 松岡 信次  
教職員 一同

